



姉
の
カ
レ
シ
に

も
て
あ
そ
ば
れ
た
私

図
書
館
編

私の名前は
藤浦ヒナタ

その日は
期末テストの
前日ということもあり
図書館に勉強に来ていた



その図書館には
今まで
何度か来たことは
あったんだけど

最近になって
妙に奥まったコーナーに
良くない本があるっていう
ウワサを
クラスみんなから
聞いて…

私はそういう類の本なんて
大キライで
興味はないんだけど

一応
ウワサの確認のつもりで
見に行ってみたら

奥の本棚には
本当に

卑猥な本が
並んであつて…





何でこんなものが
図書館に...?



ちよつと...
何なのコレは...



誰かのイタズラ?

それとせ...

こんなの...

公共の図書館に
置くなんて...

サイテーすぎる...



こんなの
絶対に...

こんな本...

こんな
いけないものは...

こんな...

いやらしくなん
て...



すこし
確認するだけ

そのつもり
だったが...

つい
その卑猥な本に
目を奪われていた

その時



不意に

パチパチ

あれー？

えっ？

写真を撮られて



姉のカレシだった



Hな本を
読みふけてる
イケないJKが
いるって思ったら

しかも
その男は

カナの妹さん
じゃん♪

姉のカレシに もてあそばされた 私

～図書館編～

分かっていた

知っていた

ねえ
確か名前は…
ヒナタちゃん
だったよね

ヒナタちゃん
そういう
Hな本に興味あるの？

姉のカレシ

この男は
サイテーな男だって

ち…違います！

これは…！

グッ

以前も
姉の家で
出会ったときに

私に
ひどいことをして…

お姉さんからは
妹は学校では
超マジメで
風紀委員とか
やってるって
聞いてたけど

そういうの
好きだったんだ

すぐに
逃げなきやつて
思ってたけど…

やめてください！

グッ

さっきの写真
学校みんなに
送っちゃおうか？
ねえ？

や…やめて！

さっき撮られた
写真を消して
もらわなくちゃとか

あれこれ
考えているうちに…

敏感な部分を
触られて…

ズン

ズン

クリ
クリ

クリ
クリ







ほら
やっぱり

もうパンツが
ヌルヌルに
なってる♪

ほらほら
自分でも分かるでしょ？

スリ♡スリ♡

びく

やっ！

えっ…？

下着の上から
はつきり分かるくらい
濡れてるよ？



ち…違います！
これは…！

Wッ

やっ…！
ダメ…！

本当に私…！

濡れて…！

ダメじゃない

うそつ…！ダメ…！

JKが
図書館で
成人指定の
Hな本を読んで

私…何でこんなに濡れてるの？

やだ…！
こんな…！

興奮して
欲情して—

しかも私…！

こんなに
アソコを
ヌルヌルに
しちゃって

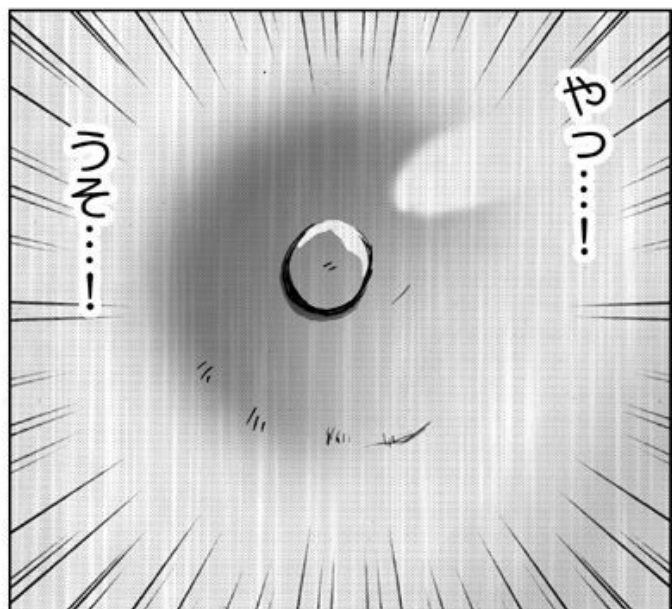
ヒナタちゃんって
イケナイこだよねえ

ニヤニヤ

もう…！









ここは
図書館なのに！

クラスのみんなも
よく来るような
ところなのに…！

びくびく

びくびく

誰かに見られたり
したら…！

こんな…
恥ずかしいことを
されて…



情けないくらい
感じてるところを…！



見られたり
したら…！





あれ？
声が
漏れちゃってるよ？

ダメでしょ？
そんな声
出したら

ダメ…！

ダメ…！

何で…！

図書館なんだから
静かにしないと
フフフ



おっぱい丸出しに
されて
乳首クリクリされるの

こんな勝手に…！

そんなに
気持ちイイのかな？

Hな
ヒナちゃんは♪

イヤなのに！

カラダが勝手に…！

気持ちよくなつて…!!



ダメだ…!

濡る

いいわけできない!

うわっ…
やば…

濡れすぎて
太ももまで
垂れてきてるじゃん

ヌル

いくらなんでも
ちよっと
興奮しすぎだよ?

Hすぎじゃない?

いいわけできないくらいに
濡れてて…!

びく

びく

びく

ヌル

ヌル

へんな声まで
もらして…!





無理やり……!

イカされて……!!

わっ♡

わっ♡

わっ♡

わっ♡



くっ…!!

あゝあ
怒られちゃった

ぽあ

こんな…!!

ぽあ

ダメだよ
ヒナちゃん

フッフ

ひどいのは
この男のほうなのに…!!

びくびく

何で私まで
いけないことを
してるみたいにな
ってるの…!!?

ここは図書館
なんだから

大きな声
出しちゃ
ダメだよ?

…!!

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

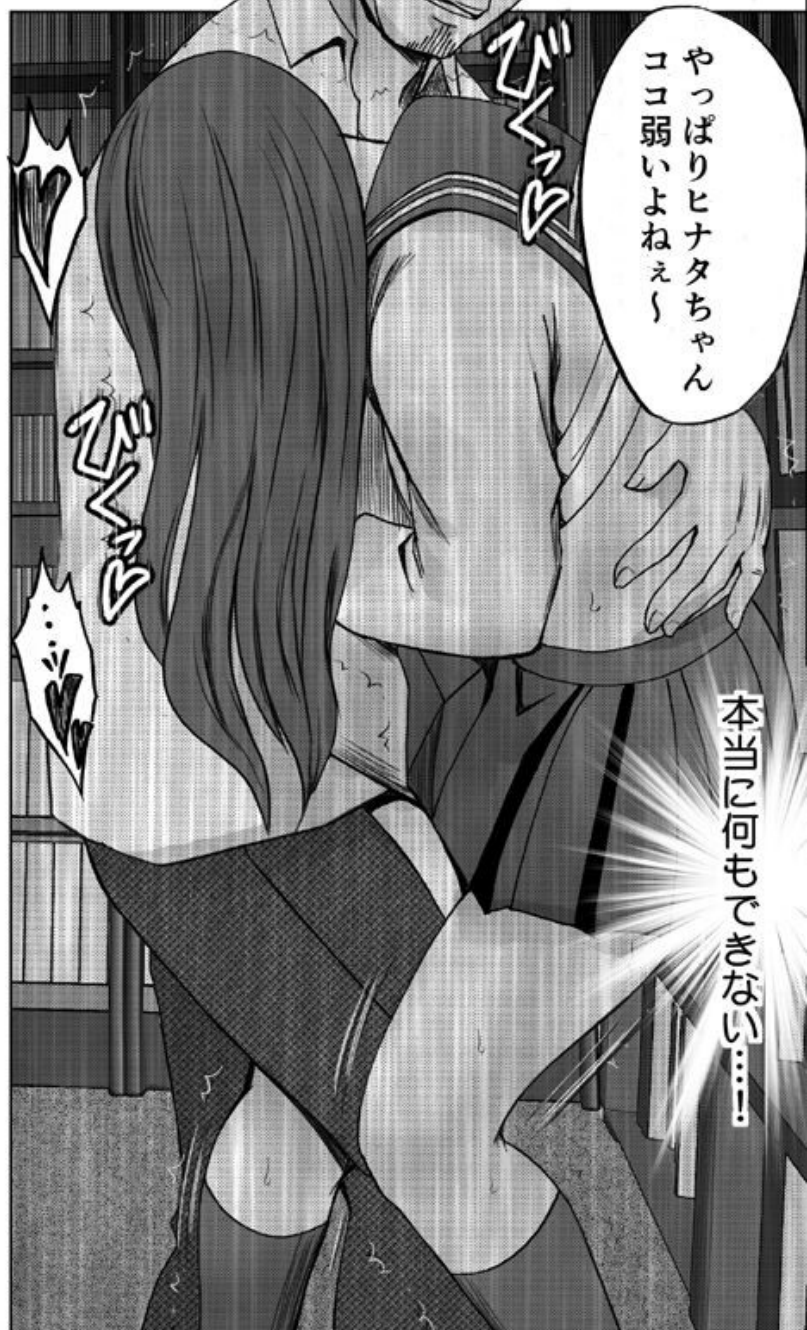


今からココの
一番モチャイイ
ところを
指でグリグリ
しちゃうけど

ちゃんと
声ガマン
できる？

くっく







なんで……!!

なんでこんな……!!

自分のカラダなのに……!!

私の知らないことが
起こってる……!!

このままじゃ
メチヤクチヤにされる!!

びくっ

びくっ

かりかり

全然声
我慢できてないね

こんなに声出しちゃうと
また怒られちゃうよ?

ちょっと
騒がしくしちゃ
ダメだから

ヒナタちゃんを
拘束して
おとなしくなって
もらおうかな

えっ!

バッ



やっ!

さあ
ヒナちゃん
大ピンチ

✕✕



ま…待つて！



図書館で裸にされて…！

手を拘束されて…！

ズリ
ズリ



もう
逃げられないし

フフフ

大声も
出せないし



大声出して
人が来ちゃったら
むしろ恥ずかしいのは
ヒナタちゃんのほうだよ？

この男…
どこまで鬼畜なの…

びく
びく

ヤッ

びく
びく

もう
こうなっちゃったら

声を我慢して
おとなしく
イカされるしか
ないよね

ズリ
ズリ

ズリ
ズリ

ほらほら
ガマンして
ガマンして

ていうかさ
ヒナタちゃん
さっきから

ヤバいくらい
感じてない？

…ッ！

もしかして
ヒナタちゃん

裸にされて
乳首をいじられまくる
っていう

このエッチすぎる
シチュエーションに
興奮しちゃってる？

ハハハハハ

違う…！

違う…！

いけないことを
していると

まあ
いるよね

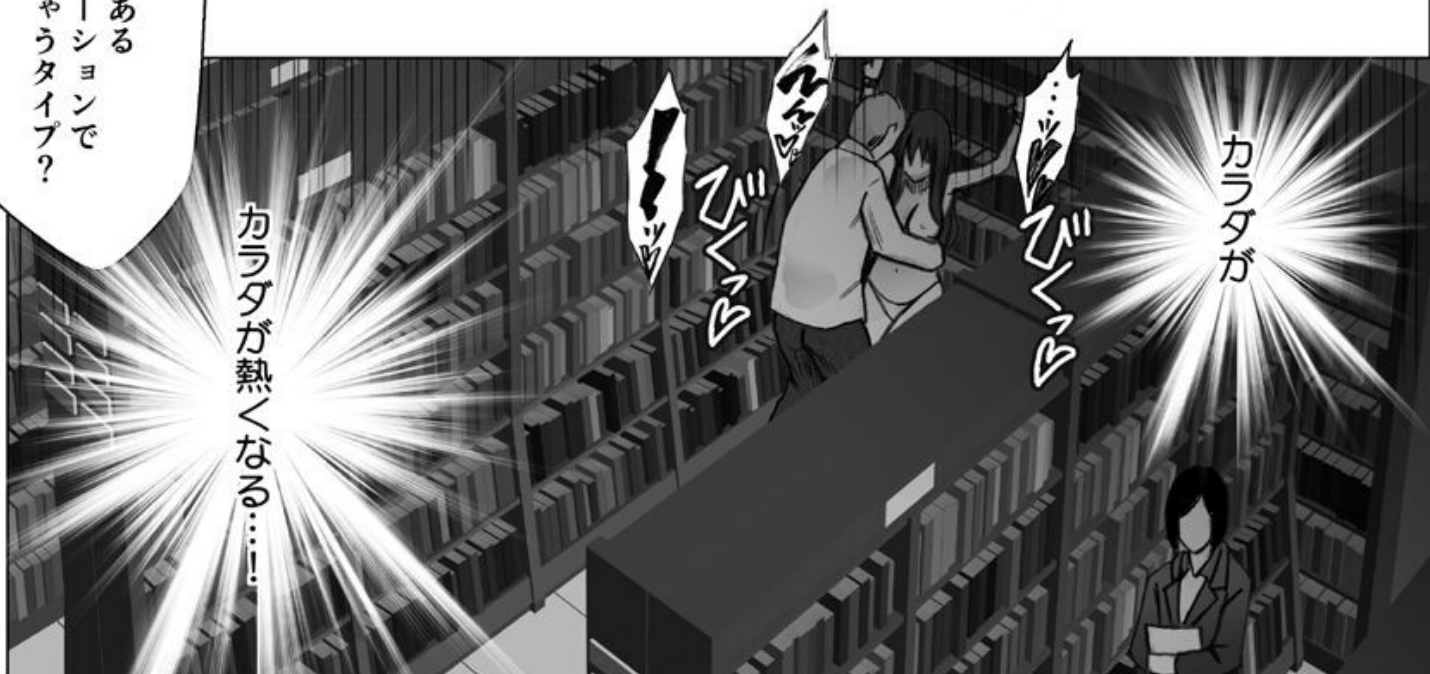
マジメな子って
逆にこういう

思えば思ふほど

背徳感のある
シチュエーションで
興奮しちゃうタイプ？

カラダが

カラダが熱くなる…!!





敏感なヒナちゃんじゃ
声ガマンできないと
思うから



がんばって
口を閉じて
耐えるんだよ?



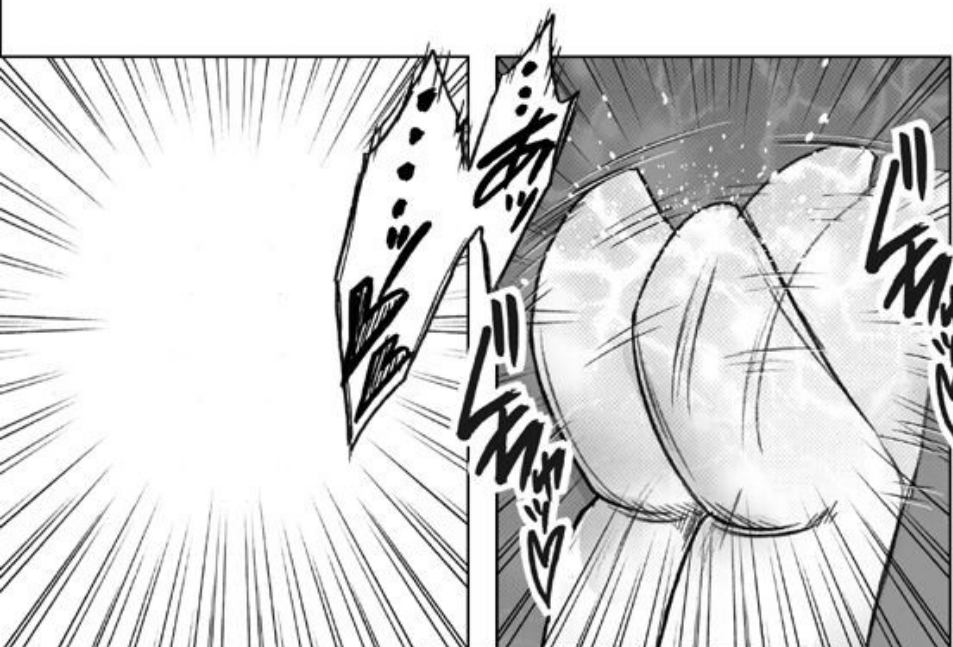
今からまた
アソコの中に
指を入れて

一番
キモチイイ部分を
思いつきり
グリグリしちゃうけど

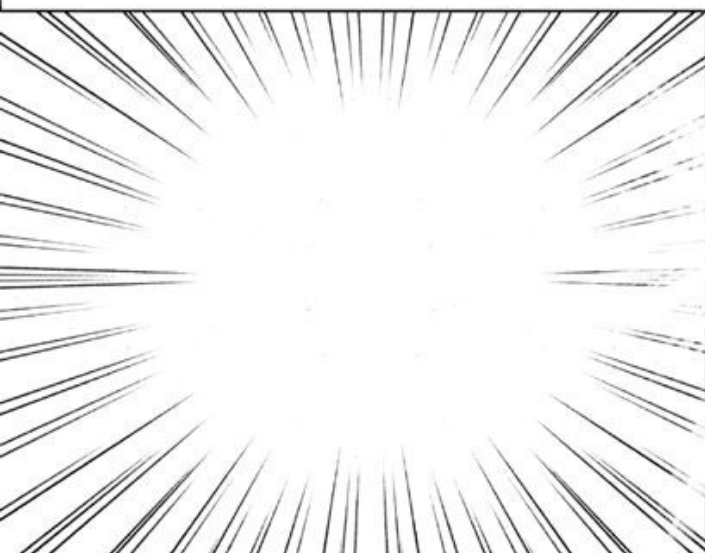
びく

びく

スリ♡
スリ♡









ニヤア

はあ

はあ

はあ

フフ

本当は
このあと
ホテルに行こうって
思ってたけど

ヒナタちゃんが
エロすぎて
もう我慢できないから

このまま
ここで
入れちゃうね？

グッ

えっ…！？

!!!

ヤッ

入れる…！？

入れる…！？

こんな…！？





やだっ…!!

本当に…!!

ズン
ズン
ズン

入ってる…!!

ひひ
ひひ
ひひ

ひひ
ひひ
ひひ



でも大丈夫♪
声ガマンできるように

口にガムテープ
張っておいて
あげるから



やばっ…
声 出しすぎ〜

やっぱ
ガマンできないか〜



なるべく
音が出ないように
スローピストンで
やってあげるから

ヒナタちゃんも
がんばって
声ガマンしてねw

……!!

服も脱がされて

こんな状態のまま
外に逃げ出すことも
できないし

大声を出して
助けを呼ぶことも
できないし

まさか
こんな

静かな
図書館で

私が…

一番 卑猥で
恥ずかしい行為を
することになるなんて…!!

しん
しん



私は最低だ！



やばっ！

ダメだ…！

すごい反応

フッフ



こんな行為
絶対にダメなこと…！

そんなに
気持ちイイの？

ガムテープしてても
あえぎ声
漏れてるよ？

んんん

んんん

やっぱりさー
ヒナちゃんって
Hな女の子なんだよ

まあ
表向きは
マジメなのかも
しれないけどさー

本能は
Hなことが
好きで好きで
どうしようもないんだよ

ダメなのにー！

ダメなのにー！

ダメなのにー！

ハッハッ

ハッハッ



普通に考えたら

こんなこと
ダメだって

それ一択だって
分かってるはず
なのに…!

私の心の中の
制御できない部分が

キモチいい
でしょ?

男の人のチンポを
強引に入れられるの♪

カラダの快楽に
後押しされて
勢いづいてきて





今まで築き上げてきた
倫理観とか
全部

押し流しに来て

もうダメになる…!





よかったね
ヒナちゃん

お姉さんのカレンが
強引なヘンタイ男で

これから
ヒナちゃん
が
お望みなら

オネーサンに内緒で
こっそり
Hなこと
してあげるから

ああ…どうして…!

こんな男
私が一番キラいな
タイプなのに…!

びく

ひひひひ

ひひひひ

キラ

キラいなはずなのに…!

何も反論できない!

イキすぎ…!!



無理矢理
認めさせられる！

私は
いやらしいことが
好き……！

違う……

好きじゃない！



いぢりいぢりなんてー！

キラッ……！

好き！

好き
好き
好き

望んでない！

気持ちよくなりたい！

ハッ
ハッ

ズッ
ズッ

ズッ
ズッ

違うー！

こんなことダメ！

好きっ！

イキたい！

グッ
グッ

グッ
グッ

ズッ
ズッ

ズッ
ズッ

あああああ！

ズンズンズン

もう…
分からないッ！

気持ちイイ……！

気持ちイイツ！

気持ち良すぎて……

もう……！

本当は……！

私は
いやらしいことがー

